

2008年2月23日

## ほしざらサロン議事録

文責：角田 佳昭

ほしざらスタッフ活動お疲れ様です。2月23日に行われたサロンの議事録をお送りいたします。

日 時：2008年2月23日（土）18：30～

場 所：宗像ユリックス 第3会議室

参加者：麻生、広瀬（満）、山下、山田（明）、與古光

（50音順、敬称略）

職 員：加藤、小野田、鳥越、角田

計8名

### 1. 全国プラネタリウム研修会の報告

2月19～21日に宗像ユリックスで開催された「全国プラネタリウム研修会」について職員より報告を行いました。全国から140名もの参加者がお越しになったこの大会では、宗像ユリックスでの活動として、MYPやほしざらスタッフの活動などについてを紹介し、Xmas番組をご覧いただきました。また、大会当日は、秋山さん、山田（明）さん、市丸さんにお手伝いいただきました。ありがとうございました。

### 2. 来年度の計画の話し合い

新年会（1月26日）で提案があった事を含め、来年度の計画について話し合いました。

#### • プラネタリウムを使って、ほしざらスタッフが発表できたら（山田明さん）

プラネタリウムの機械を使って（操作して）発表をしてみたい。ライヴ斑のような星座の解説ではなく、自分の星に対する思いや夢、星にまつわるエピソードなどをスタッフ向けて発表してみたい。スタッフそれぞれの星に対する思いを発表することで、お客様に星の魅力を伝える際に、生かすことができるのではないか。

具体的には、星をテーマにして短い物語（ストーリー）を作り、星空の演出をはじめ、写真・音楽を交えて投影をしてみたい。また、小さな頃に描いていたことなどをストーリーにして演出し、スタッフに見せるなどして、それぞれのモチベーションやスキルを上げるのに役立てることができたらと考えている。表現の場としてプラネタリウムの空間を使ってみたい。

具体的な案（シナリオのようなもの）を山田（明）さんに挙げてもらって、検討してみることにしました。

#### • 勉強会・講座について

望遠鏡の操作、勉強会（火星・土星といった惑星や月など）、お客様からのQ&A（想定問答）について、ウォッチングのリハーサル時やサロンなどの機会に行うことができる

と新しく入ってこられたスタッフも積極的にウォッチングに参加できて良いかも知れない。サロンの際に時間を持って、望遠鏡を組み立ててみるとか、勉強会を行うとか色々と考えられるかも知れない。また、スタッフだけでも勉強会（講座）ができるのではないか。スタッフの活動日が多いほど、スタッフとしては参加しやすいかも知れない（その分、毎週何らかの活動があるということで、逆に大変になる部分もあるかも知れないが…）。

望遠鏡に触れる機会が少ないと、組み立てや操作を忘れてしまいがちなので、ちょっとでも触れる時間があったらいいと思う。（松井さん）

火星ウォッチングの時のように勉強会ができたらと思う。（山下さんなど）

サロンなどで集まる毎に、10分でもいいのでプラネタリウムで星空を見る機会、望遠鏡を操作する機会を設けることができるといいのかも知れない。何度も星座を探したり望遠鏡を操作することで、望遠鏡の取り扱いや星空に慣れることができるのでないか。

- ウォッチングの年間計画を配布できたら

以前、秋山さんから提案があったものだが、ほしごらウォッチングの年間計画があるとお客様が分かりやすいかも知れない。これまで、次のウォッチングや今後の予定を何度も尋ねられたことがある。もし、年間の計画が年初に分かっているようなら配布できると良いのかも知れない。

>これについては、来年度（4月）から配布してみることにしました。

- 工作イベントについて

望遠鏡工作教室は2年連続でやってきたが、これまで失敗もなく概ね好評である。今年も、8月の上旬頃で望遠鏡の工作教室を考えてみたい。現在のところ、8月9日を候補日として考えています。（なお、この期間は昨年はチルドレンズミュージアムが開催され、ミニミニプラネタリウムなるものを作成しましたが、今年度はこの望遠鏡工作教室を当てるといいのかも知れない。）

- 望遠鏡使い方講座

タンスの肥やしになっている望遠鏡を持ってきてもらったり、ユリックスの望遠鏡を使って「望遠鏡活用講座（または使い方講座）」をやってみてはどうか。講座を行うほしごらスタッフ側も教える側にまわることで勉強になるのではないか。（定員10名くらい、要申込制）

ほしごらウォッチングをやりづらい（梅雨や夏至が近いと言うことで…）6月の時期に行うとちょうどいいのかも知れないということになりました。

- ミニ合宿

来年度もウォッチングが本格的に始まる前にミニ合宿を行って、望遠鏡の組み立て方などをやっておきたい。これまで3月、4月に行ってきました。今年は4月に行いたいと思う。（予備日も含め、4月に2日ほどミニ合宿のスケジュールを考えてみることにしました。）

- 太陽観望会

5月の連休のどこか（このころ、ユリックスの映画イベントが開催される）で太陽観望会を行ってみてはどうか。ユリックスでは太陽を見るための望遠鏡（コロナド望遠鏡）があるので、それを活用できたらと思う。

>現在のところ、実施する方向で検討中です。

- **掲示物**

何年か前にも話が出ていたが、ほしづらスタッフからのメッセージのようなものを、掲示できんだろうか。

せつかくなので、以前、篠原さんが作成してくださった太陽活動に関する掲示物のようなものを作って掲示するとよいのかもしれない。例えば、惑星や月についての勉強会の成果を掲示するなど。さらに、その成果をほしづらスタッフの間で共有できたらより良いのかもしれない。

「分からぬことがら」を分かる人が説明し、それを掲示物にしていくと分かりやすいと思うという意見があった。やがてそれらが集まってほしづらスタッフの活動の歩みとして残すことができたら、きっとみんなの財産となっていくことでしょう。

以前太陽についての掲示物を作ってくださった篠原さんなどを交えて進めていきたい。

### 3. その他